



みさごたより

Espresso Part 9

2021. 12. 24 (金)

文責：永野
No.20

12月

こうちょうせんせい もう2学期終わりますよ～ いつまで半袖なんですかあ～？

年内なんとか間に合った？ 里のお魚紹介♪



こうおんどうぶつ
人って**恒温動物**とって、夏でも冬でも体温はかわりません。ところが
さんとか、 へんおんどうぶつさんらは、**変温動物**とって、外の温度に合わせて体温が変化しますか
ら、ご飯の少ない冬場などは冬眠したりして過ごします(エネルギー使わないので、飢えに強い！)。

恒温動物の場合、自分で熱を生み出し体温調節しますから冬でも活発に動けます。ところが、
そのためには熱を生み出すために常に食べていないといけなくなりますから、飢えには弱いと言え
ます。自然ておもしろいですね。

この原理を知っていると・・・。冬の方が **ダイエット** しやすい???



そう、夏と冬同じ量食べていても、冬の方が熱を作るためにエネルギーつかうから、やせるん
です。それに、体は鍛えたり環境に慣れたりすると熱を生み出しやすくなります。雪山登ったり、
冬でも海にもぐったりしているうちに、私は寒さには強くなりました(ただ、暑いのはダメです…)。

農家さんは、冬の霜が降りるときでも農作業にでますし、漁師さんは、真冬の早朝でも漁にでま
すから、見習いたいな。とも思っています。



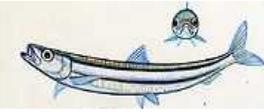
ところで最近の科学では、**恒温動物** とか **変温動物** といった分け方をあまりしなくなってきました。
それは、一般的に昆虫は **変温動物** と分類されていましたが  ミツバチさん
のように、冬は巣に集まって羽を震動させることで、巣全体の温度  を一定に保つ
など、種によって体温管理の仕方が多様(いろいろ)であることが分かってきたためです。

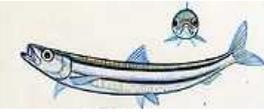
今年の中学1年、理科の教科書から **恒温動物**、**変温動物** の記載はなくなり、教科書会社によっ
ては【発展】でこれらのことをふれるよになったのは、そのためなんですね。

お父さん、お母さん、時代と共に教科書もどんどん進化し変わっています。

今の時代、**冷血動物** など 死語ですよ～♪

さて、前置きが長くなりました。今年9月の「みさごたより」で、「西の浜でお魚の写真、今度
撮ってきますね。」と書いておきながら、なかなか機会がなく…、ようやく12月5日(日)天気
よかったので西の浜で堤防の先を、カメラ持って素潜りして

きました。右の写真は  キビナゴ♪

さすが甌島！ この  季節でも群れで

泳いでるなんて、ほかの地域ではまず見られません。

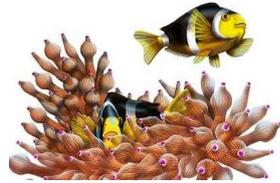
そのほかにもいろいろ楽しんでましたよ。(裏面へ)



ただ、やらかした！と思ったのは、冬用のウェットスーツ（5mm）を着て、手持ちの重り5kgで海に入ったら、温かいけど沈め^{しず}ない… ウェイト不足で潜るのにとっても苦労しました…。



← これは、**つのだし** という魚です♪ テトラのまわりをけっこういます。それから堤防の上からも、青い小さい魚が見えていると思いますが、それは これ→ **ソラスズメダイ** と言います。



写真はかくれてしまったので撮れませんでし

これは **クマノミ** と言います。

たが、こういうの → とか、

ニモによく間違われますがニモは **カクレクマノミ** で白い線が3本  クマノミは2本と違いがあります。  それに← **ハリセンボン** とか **ハコフグ** **ヨスジフエダイ** ↓ なんかも

いろいろいて、そろそろ冬の海なのに、なかなか楽しかったです♪

今回、素潜りだったので息吸^すって、潜ってはお魚さんと遊んではまた、息吸いに上が^くっての繰り返^くしで、お魚さんたちも最初は、

「わぁー **なんか変なの**が来た！」となかなか近づかせてくれませんでした。ただ、やっているうちに、段々お魚さんたちも慣れちゃって「ん？ **この人 悪い人**じゃなさそう??？」と あまり警戒しなくなっ



てきました。だからよけい楽しくなります。

おどろ 驚いたのは、港の出口付近なのに、



← **アカウ(アカハタ)**や

アカセビ(スジアラ) ↓ → が

ふつうに泳いでるじゃないですか。これ、都会だったらとっても高い



高級魚ですよ。みんなの先輩、中学生たちが堤防の先



で釣りをしていました。果たして釣りあげることはできたのでしょうか???

海の中にいても、**甌島**って **やっぱり豊か**だなあ〜**🍷** と幸せな気持ちになりました。

さて、「みさごたより」今年はこちらまでとなります。私は、年末年始を甌島で過ごしますから、どんな年越しになり、お正月になるのか楽しみです。トシドンさま が年に1回下界^{げかい}に降りてくるので、お会いしたいし、初日の出もどこから見ようかな？ 遠目木山に登ろうかな？ ただ日の出の方向の樹は切っていないので、ちょっと微妙^{びみょう}な感じかな？ どうなのでしょう？



ではみなさま、よきお年をお迎えください。2022年が よき年となりますように♪

また来年、元気にお会いしましょう！

